

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実績及び効果検証シート【令和2年度繰越】

No	交付対象事業の名称	所管課	支出科目(款-項-目)	事業の概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象	事業 始期	事業 終期	総事業費	内 コロナ臨時交付金	事業経費内訳	効果検証			備考
										成果	検証	課題・今後の取組	
1	紀の川市地域振興券事業	商工労働課	7-1-2	①コロナ禍で影響を受けている市内商工業者への消費喚起と地域経済の活性化、市外への消費流出の抑制を図り、あわせて、行政のデジタル化を図るうえでの鍵となるマイナンバーカードの普及を促進するため、マイナンバーカード取得済者及び新規取得者を対象に地域振興券を配布する。 ②委託料、負担金、補助及び交付金 ③令和3年3月31日時点のマイナンバーカード取得済者及び令和3年4月1日から令和3年12月28日の間のマイナンバーカード新規取得者	R3.3	R4.3	282,703,000	182,020,000	地域振興券発行費:247,250,000円 事業委託費:35,453,000円	・地域振興券による経済効果額:338,618,500円(繰越予算以外の予算を含む) ・加盟店舗数313店舗	市内の消費喚起を促すことで、地域経済の活性化が図られた。	デジタル商品券の導入	実施計画No.20
2	感染症拡大防止対策支援補助金(小規模事業者対象)	商工労働課	7-1-2	①新型コロナウイルス感染症の拡大防止に取り組む小規模事業者を支援するため、感染拡大防止対策に要する経費(アクリル板・ビニールカーテン等の購入・設置費用)の一部を補助する。 ②負担金、補助及び交付金 ③市内に事業所を有する小規模事業者(農林業・漁業を除く)	R3.3	R4.3	963,396	900,000	補助金:963,396円	小規模事業者から34件の申請があり、1件当たり平均28,335円を補助した。	アクリル板等の設置により感染防止が図られた。	周知方法の検討	実施計画No.21
3	感染症拡大防止対策支援補助金(農業者対象)	農林振興課	6-1-2	①新型コロナウイルス感染症の拡大防止に取り組む農業者等を支援するため、感染拡大防止対策に要する経費(直売所等のアクリル板・ビニールカーテン等の購入・設置費用)の一部を補助する。 ②負担金、補助及び交付金 ③市内に住所を有する農業者及び農業法人	R3.3	R4.3	88,582	80,000	補助金:88,582円	農業者から3件の申請があり、1件当たり平均29,527円を補助した。	アクリル板等の設置により感染防止が図られた。	周知方法の検討	実施計画No.22
4	紀の川飯ガイドブック作成事業	商工労働課	7-1-2	①新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内飲食事業者を支援するため、「紀の川飯ガイドブック」を作成し、市内飲食店の認知度向上を図る。 ②委託料 ③-	R3.3	R4.3	5,593,225	5,000,000	「紀の川飯ガイドブック」作成業務委託費:5,593,225円	・ガイドブックを25,500冊作成し、全世帯に配布した。 ・掲載店舗数52店舗 ・フルカラー/全24ページ/A4判	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内飲食店への来客を誘導することができた。	ガイドブック掲載店舗の増 ガイドブックの更新	実施計画No.23
5	育児臨時特別支援給付金給付事業	こども課	3-2-1	①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、コロナ禍において不安を抱えながら育児を行う産婦や家族に対する臨時的支援策(経済的負担の軽減、子どもの健やかな育成支援)として、育児臨時特別支援給付金を給付する。 ②負担金、補助及び交付金 ③令和3年4月1日から令和4年3月31日の間に出生した子どもの母	R3.3	R4.3	29,030,000	25,000,000	育児臨時特別支援給付金:29,030,000円(令和2年度出生分を含む)	期間内に出生した子ども276人の母親に対し、子ども1人当たり10万円を支給した。	給付金支給により速やかな経済支援を行ったことで子育て世帯の負担軽減が図られた。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による子育て世帯への更なる生活支援を実施。	実施計画No.24
合計							318,378,203	213,000,000					